



2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年8月9日

上場会社名 株式会社 F U J I 上場取引所 東 名
 コード番号 6134 URL http://www.fuji.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾我 信之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部部長 (氏名) 巽 光司 TEL 0566-81-2111
 四半期報告書提出予定日 2018年8月10日
 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	31,115	9.7	5,775	13.5	6,083	12.2	4,330	11.5
2018年3月期第1四半期	28,356	22.6	5,090	53.5	5,422	77.6	3,883	84.6

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 4,070百万円 (△25.2%) 2018年3月期第1四半期 5,445百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	47.40	44.95
2018年3月期第1四半期	43.42	40.32

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	185,701	153,656	82.6
2018年3月期	183,037	151,412	82.6

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 153,450百万円 2018年3月期 151,203百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用したため、2018年3月期につきましては遡及適用後の数値を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	-	20.00	-	20.00	40.00
2019年3月期	-	-	-	-	-
2019年3月期（予想）	-	25.00	-	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2019年3月期（予想） 第2四半期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 記念配当 5円00銭
 期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 記念配当 5円00銭

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	65,000	9.5	13,200	23.5	13,500	20.6	9,700	23.0	106.19
通期	122,000	1.6	23,000	0.8	23,600	0.3	16,800	△4.1	183.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期1Q	97,823,748株	2018年3月期	97,823,748株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	6,478,025株	2018年3月期	6,477,857株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期1Q	91,345,849株	2018年3月期1Q	89,450,682株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（日付の表示方法の変更）

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローに関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	8
3. その他	10
(1) 受注及び販売の状況	10
(2) 地域に関する情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気回復基調が続き、設備投資は堅調に推移しました。世界経済は、欧州では緩やかな景気回復が持続し、北米では堅調な個人消費に支えられた企業業績の好調を背景に設備投資は増加傾向が続きました。中国でも製造業の設備投資が牽引し、景気は堅調に推移しました。

このような環境のなかで、当グループは、『お客様に感動を!』のコーポレートスローガンのもと、ロボット技術で未来を切り拓いていくことを成長戦略の基本とし、変革にチャレンジしてまいりました。主力の電子部品実装ロボットやロボット搬送システムを駆使した工作機械の分野で独創的な製品のタイムリーな市場投入に取り組み、またグループ会社間の連携及び代理店網の拡充による国内外の販売・技術サポート体制の強化やトータルソリューションの推進により継続的なマーケットシェアの拡大に努めるとともに、I o Tを活用した生産による徹底したQ C D (品質・コスト・納期)の追求に取り組み、収益性の向上を目指してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は31,115百万円となり、前第1四半期連結累計期間と比べて2,758百万円(9.7%)増加いたしました。また、売上台数の拡大等により、営業利益は5,775百万円(前年同四半期比13.5%増)、経常利益は6,083百万円(前年同四半期比12.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,330百万円(前年同四半期比11.5%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

1) ロボットソリューション

当社主力市場である通信機器関連に加え、車載等の分野において継続的な設備投資が見られました。また、サーバーをはじめとするコンピュータ機器等も中国・他アジア向けを中心に堅調に推移しました。この結果、売上高は27,855百万円となり、前第1四半期連結累計期間と比べて2,469百万円(9.7%)増加し、売上台数の拡大等により、営業利益は6,847百万円(前年同四半期比14.8%増)となりました。

2) マシンツール

国内外共に好調な市況の下、旺盛な設備投資が続き、特に中国向けを中心に受注も堅調に推移しました。一方、北米では自動車関連の一部の案件で設備投資に慎重な姿勢が見られたため、売上高は2,486百万円となり、前第1四半期連結累計期間と比べて79百万円(3.1%)減少しましたが、販売価格の改善及び生産効率化による原価低減等により、営業利益は166百万円(前年同四半期：営業損失102百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は125,996百万円となり、前連結会計年度末と比べ2,016百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が4,860百万円、商品及び製品が2,181百万円増加したことに対し、現金及び預金が3,193百万円減少したことによるものであります。固定資産は59,704百万円となり、前連結会計年度末と比べ647百万円増加いたしました。これは主に豊田工場拡張工事により建設仮勘定が1,351百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、185,701百万円となり、前連結会計年度末と比べ2,663百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は23,225百万円となり、前連結会計年度末と比べ1,086百万円増加いたしました。これは主に設備関係支払手形（流動負債のその他に含みます）が2,077百万円増加したことによるものであります。固定負債は8,819百万円となり、前連結会計年度末と比べ666百万円減少いたしました。これは主に繰延税金負債（固定負債のその他に含みます）が530百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、32,045百万円となり、前連結会計年度末と比べ420百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は153,656百万円となり、前連結会計年度末と比べ2,243百万円増加いたしました。これは主に配当金の支払により利益剰余金が1,826百万円減少した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が4,330百万円増加したことによるものであります。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態につきましては遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比べて3,209百万円減少し55,714百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは631百万円の支出（前年同四半期：4,417百万円の収入）となりました。これは主に、法人税等の支払額や売上債権の増加等のマイナス要因が税金等調整前四半期純利益等のプラス要因を上回ったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは1,149百万円の支出（前年同四半期：2,259百万円の支出）となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは1,761百万円の支出（前年同四半期：1,333百万円の支出）となりました。これは主に配当金の支払額等によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年5月10日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	57,767	54,573
受取手形及び売掛金	28,919	33,780
有価証券	4,438	4,416
商品及び製品	7,063	9,245
仕掛品	15,153	14,809
原材料及び貯蔵品	6,128	7,267
その他	4,540	1,931
貸倒引当金	△32	△27
流動資産合計	123,979	125,996
固定資産		
有形固定資産	18,944	20,763
無形固定資産	6,330	6,142
投資その他の資産		
投資有価証券	32,572	31,484
その他	1,209	1,314
投資その他の資産合計	33,782	32,799
固定資産合計	59,057	59,704
資産合計	183,037	185,701
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,535	6,758
未払法人税等	5,188	1,973
製品保証引当金	1,109	1,054
その他	9,306	13,438
流動負債合計	22,139	23,225
固定負債		
社債	7,241	7,239
退職給付に係る負債	766	632
その他	1,477	947
固定負債合計	9,485	8,819
負債合計	31,625	32,045
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,878	5,878
資本剰余金	5,924	5,924
利益剰余金	134,183	136,686
自己株式	△7,779	△7,780
株主資本合計	138,207	140,710
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,688	10,923
為替換算調整勘定	1,343	1,842
退職給付に係る調整累計額	△35	△26
その他の包括利益累計額合計	12,995	12,739
非支配株主持分	208	206
純資産合計	151,412	153,656
負債純資産合計	183,037	185,701

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	28,356	31,115
売上原価	16,689	18,245
売上総利益	11,667	12,869
販売費及び一般管理費	6,577	7,093
営業利益	5,090	5,775
営業外収益		
受取利息	47	60
受取配当金	155	192
為替差益	99	38
雑収入	31	21
営業外収益合計	333	313
営業外費用		
支払利息	△1	△1
支払手数料	2	1
寄付金	0	4
雑支出	0	0
営業外費用合計	1	5
経常利益	5,422	6,083
特別利益		
固定資産処分益	1	7
特別利益合計	1	7
特別損失		
固定資産処分損	101	32
特別損失合計	101	32
税金等調整前四半期純利益	5,322	6,058
法人税、住民税及び事業税	1,846	2,023
法人税等調整額	△413	△304
法人税等合計	1,433	1,719
四半期純利益	3,888	4,339
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	9
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,883	4,330

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	3,888	4,339
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,348	△764
為替換算調整勘定	229	487
退職給付に係る調整額	△20	8
その他の包括利益合計	1,556	△268
四半期包括利益	5,445	4,070
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,439	4,073
非支配株主に係る四半期包括利益	5	△2

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,322	6,058
減価償却費	1,228	1,356
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△65	△121
受取利息及び受取配当金	△202	△253
支払利息	△1	△1
売上債権の増減額 (△は増加)	△4,389	△4,781
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△690	△2,861
仕入債務の増減額 (△は減少)	454	147
未収消費税等の増減額 (△は増加)	2,117	2,670
その他	2,012	2,060
小計	5,787	4,273
利息及び配当金の受取額	203	254
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△1,572	△5,159
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,417	△631
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△2,400	—
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,509	△1,146
有形及び無形固定資産の売却による収入	3	9
投資有価証券の取得による支出	—	△11
定期預金の預入による支出	△18	△18
定期預金の払戻による収入	1,666	24
その他	△2	△7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,259	△1,149
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△31	—
配当金の支払額	△1,301	△1,761
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,333	△1,761
現金及び現金同等物に係る換算差額	156	333
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	981	△3,209
現金及び現金同等物の期首残高	55,358	58,923
現金及び現金同等物の四半期末残高	56,339	55,714

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	マシンツール	計		
売上高					
外部顧客への売上高	25,385	2,565	27,951	405	28,356
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	4	5
計	25,385	2,565	27,951	410	28,362
セグメント利益又は損失(△)	5,962	△102	5,860	△62	5,797

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子機器製造及び画像処理開発等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,860
その他の区分の利益又は損失(△)	△62
セグメント間取引消去	2
全社費用(注)	△709
四半期連結損益計算書の営業利益	5,090

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	マシンツール	計		
売上高					
外部顧客への売上高	27,855	2,486	30,341	774	31,115
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	0	1	0	2
計	27,855	2,486	30,342	775	31,118
セグメント利益又は損失(△)	6,847	166	7,013	24	7,038

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子機器製造及び画像処理開発等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	7,013
その他の区分の利益又は損失(△)	24
セグメント間取引消去	1
全社費用 (注)	△1,263
四半期連結損益計算書の営業利益	5,775

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

3. その他

(1) 受注及び販売の状況

前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	28,219	90.0	25,385	89.5	19,021	70.5
マシンツール	2,545	8.1	2,565	9.1	7,633	28.3
その他	583	1.9	405	1.4	314	1.2
合計	31,347	100.0	28,356	100.0	26,968	100.0

当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	31,482	80.5	27,855	89.5	21,545	60.7
マシンツール	6,882	17.6	2,486	8.0	13,641	38.5
その他	744	1.9	774	2.5	292	0.8
合計	39,109	100.0	31,115	100.0	35,479	100.0

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	105,733	85.6	104,002	86.6	17,918	65.2
マシンツール	15,388	12.4	13,798	11.5	9,244	33.6
その他	2,417	2.0	2,231	1.9	322	1.2
合計	123,539	100.0	120,032	100.0	27,485	100.0

(2) 地域に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	3,131	14,049	3,556	2,569	2,442	2,331	276	28,356
構成比(%)	11.0	49.6	12.5	9.1	8.6	8.2	1.0	100.0

当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	3,941	13,909	6,043	2,458	1,137	3,283	341	31,115
構成比(%)	12.7	44.7	19.4	7.9	3.7	10.5	1.1	100.0

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	19,515	53,482	12,272	13,487	6,290	13,462	1,520	120,032
構成比(%)	16.3	44.6	10.2	11.2	5.2	11.2	1.3	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

参考資料

2019年3月期 第1四半期決算発表

2018年8月9日
株式会社 F U J I
(コード番号 6134 東証・名証第一部)

1. 当期の連結業績予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期連結累計期間	65,000	9.5	13,200	23.5	13,500	20.6	9,700	23.0
通期	122,000	1.6	23,000	0.8	23,600	0.3	16,800	△4.1

(注) 2018年5月10日に公表いたしました予想から修正は行っておりません。

2. 当期の個別業績予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期累計期間	59,000	6.6	11,500	13.8	11,700	11.3	8,400	9.8
通期	110,000	0.8	19,500	△3.4	20,000	△2.9	14,200	△9.6

(注) 2018年5月10日に公表いたしました予想から修正は行っておりません。

3. 当期の連結受注高・売上高の予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(百万円未満切捨)

セグメントの名称	受 注 高		売 上 高	
	第2四半期連結累計期間	通期	第2四半期連結累計期間	通期
ロボットソリューション	56,500	106,000	56,500	105,000
マシ ン ツ ー ル	8,000	15,000	7,000	14,000
そ の 他	1,500	3,000	1,500	3,000
合 計	66,000	124,000	65,000	122,000

(注) 2018年5月10日に公表いたしました予想から修正は行っておりません。

4. 当期の主な科目の連結予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(百万円未満切捨)

科目	第2四半期連結累計期間	通期
設 備 投 資 額	6,100	12,200
減価償却実施額	2,800	5,900
研 究 開 発 費	3,800	7,500

(注) 2018年5月10日に公表いたしました予想から修正は行っておりません。